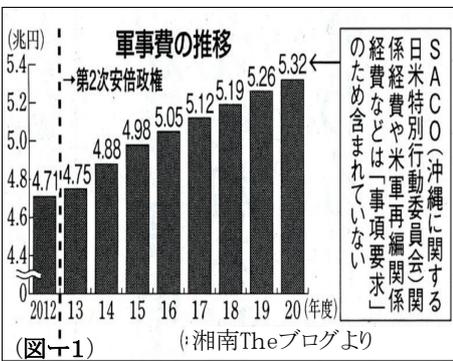


# 軍事費削りコロナ対策に回せ!

現行の日米安保条約は、今年6月で締結60年を迎えました。日米安保条約は60年経る中、米国の世界戦略を補完する「日米軍事同盟」に変質し、防衛費(軍事費)は今や聖域化してうなぎのぼりです。いつぼう新型コロナウイルス対策では諸外国に比べて後手の連続です。生活補償、医療分野への援助もお寒い状態でコロナ第二波の再来が言われます。コロナ対策のためにも、安倍内閣の軍事力を担保とした安全保障政策と外交の根本的な転換が必要です。

## 米国に貢ぐな軍事費

2020年度の軍事費は5兆3133億円です。安倍政権下、毎年軍事費は伸び続けてきました(図-1参照)。これも表向き予算で、別に「兵器ローン」が後年度負担分として5兆5633億円にも増加しています。(兵器ローン参照-2参照)また、米軍への「思いやり予算」は1993億円、米国はその額を4~5倍の約8700億円の負担を求めています。沖縄の米軍基地建設では辺野古沿岸の埋め立て経費は2兆5500億円も投入予定です(図-3参照)。軍事費は、米国兵器の爆



この間の世界の気候変動やコロナ問題を通じて、真

## 防衛政策の大転換を

買いを含め驚くべき額です。2019年から2023年度間の「中期防衛力整備計画」では、総額27兆5千億円を計上しています。

年度	新規ローン額(円)	返済額(円)	差額(円)
2010	1兆7002億	1兆6750億	252億
11	1兆7303億	1兆6321億	982億
12	1兆8476億	1兆6315億	2161億
13	1兆7299億	1兆6612億	687億
14	2兆1733億	1兆7174億	4559億
15	2兆5623億	1兆7182億	8441億
16	2兆2875億	1兆7187億	5688億
17	2兆1299億	1兆7364億	3935億
18	2兆1164億	1兆7590億	3574億
19	2兆5141億	2兆647億	4494億

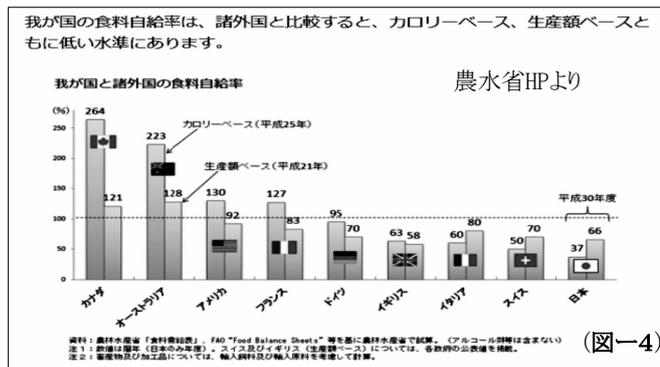
※予算額、19年度は概算要求額

返済額を大きく上回る兵器ローン (図-2)

山口透析テツブログより

の安全保障は軍事力でないことは明らかです。それは北東アジア各国との友好と交流の絆を強めることです。また、農業・林業・水産業を活性化し、現在の食料自給率の向上(日本はカロリーベースで最悪の37%・図4参照)を図ることです。い

わんや今回見送られた食と農業が壊滅する「種苗法」改正案は廃案にすべきです。米国兵器の爆買い、在沖縄米軍辺野古新基地建設の強行などに反対し、軍事費を削れ!、安全保



戦後75年 新型コロナに負けな!

2兆5,500億円の国民の税金を米軍のために使うのはおかしませんか?

当初資金計画 2,400億円

総工費 2兆5,500億円

命どう宝

日本国民の税金をムダ使い!

2兆5,500億円かけて新基地をつくる必要はありません!

(図-3) オール沖縄会議バナーページより

障政策の抜本的転換を! 安倍内閣に迫りましょう!

新社会党機関紙「新社会」を読みませんか  
月4回発行・タブロイド判・月額600円・送料168円

お問い合わせ先